

**研究課題名：高齢乳がん患者に対するアントラサイクリン系抗がん薬投与における、レニン-アンジオテンシン系阻害薬の心筋障害予防効果の検討に関する研究**

**1. 研究の対象**

2009年1月1日～2019年12月31日に当院で乳がんに対する治療目的でアントラサイクリン系薬剤が処方された方

**2. 研究目的・方法**

(研究目的)

アントラサイクリン系(AC系)の薬剤の副作用として、心筋障害、特に左室収縮能の低下(Cancer therapeutics-related cardiac dysfunction: CTRCD)が知られている。特に累積投与量がドキソルビシン換算 500mg/m<sup>2</sup>以上になると発現頻度が増加することが知られており、AC系薬剤の用量規制因子(Dose Limiting Factor:DLT)となっている。AC系薬剤のCTRCDの予防として、レニン-アンジオテンシン(RA)系阻害薬の有用性が報告されている一方で、CTRCDのリスク因子の一つである高齢者に対して、CTRCDの予防目的でRA系薬剤を使用した際の有用性は明らかではない。

本研究では、高齢乳がん患者におけるAC系薬剤使用において、RA系阻害薬によるCTRCDの予防効果を検証する。

(方法)

電子カルテより2009年1月1日～2019年12月31日の間当院で乳がんに対する治療目的でAC系薬剤が処方された患者を抽出する。

(研究期間)

倫理審査委員会承認後～2023年3月31日

**3. 研究に用いる試料・情報の種類**

情報：年齢、病歴、アントラサイクリン系抗がん剤治療の治療歴、処方薬剤、生体検査の結果、臨床検査値 等

**4. お問い合わせ先**

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。  
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、  
研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

宮城県立がんセンター治験・臨床研究管理室 倫理審査委員会担当 寺島 貴之  
〒981 - 1293 宮城県名取市愛島塩手字野田山 47 の 1  
TEL 022-384-3151（代表）（内線 974）

研究責任者：

宮城県立がんセンター 薬剤部 三上 貴弘